

Marketo ON24 Connect のデータ統合

概要

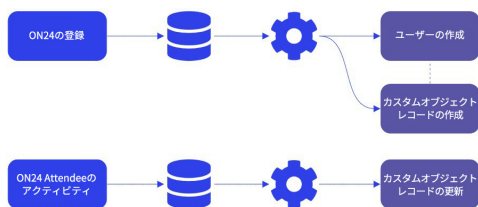
Marketo ON24 Connect のデータ統合は、Marketo でウェビナー、Engagement Hub、Target、Virtual Conference のアクティビティ用に新規の登録者やカスタムオブジェクトのレコードを作成するために使用できます。カスタムオブジェクトレコードは、プログラムメンバーシップのトリガー、プログラムメンバーのステータスの変更、ON24 のアクティビティに基づく見込み客のセグメント化に活用できます。

さまざまな設定オプションとサービスの設定方法については、以下を参照ください。

ON24 の登録

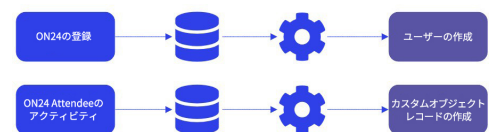
オプション 1 :

新規ユーザーの作成、全登録者のカスタムオブジェクトレコードの作成、出席者のアクティビティに基づくカスタムオブジェクトレコードの更新を行います。



オプション 2 :

新規ユーザーの作成、出席者のアクティビティを使用したカスタムオブジェクトレコードの作成を行います。



Marketo の登録

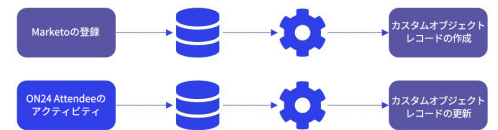
オプション 1 :

出席者のアクティビティを使用したカスタムオブジェクトレコードの作成を行います。



オプション 2 :

全登録者のカスタムオブジェクトレコードの作成、出席者のアクティビティに基づくカスタムオブジェクトレコードの更新を行います。



注意 :

Virtual Conference の場合は、[統合サポート \(英語\)](#) に連絡してアカウントを有効にしてから、設定手順を進めてください。

設定手順

- [1. Marketo > API のみの役割を作成する](#)
- [2. Marketo > API のみのユーザーを作成する](#)
- [3. Marketo > カスタムLaunchPointサービスを作成する](#)
- [4. Marketo > PEP URL用のSalesforceカスタムフィールドを作成する \(任意\)](#)
- [5. Marketo > カスタムオブジェクトを作成する](#)
- [6. ON24 Elite > ユーザーのAPI認証情報を作成する](#)
- [7. ON24 Connect > 統合サービスを設定する](#)
- [8. Marketo > プログラムメンバーシップとステータス用のカスタムオブジェクトを使用する](#)

1. Marketo > API のみの役割を作成する

「+」記号をクリックして「API Access (API アクセス)」ノードを展開し、以下を選択して、統合に必要な権限のみを選択します。

- Read-Write Custom Object (読み取り-書き込みカスタムオブジェクト)
- Read-Write Person (読み取り-書き込みユーザー)

Edit Role [X]

Role Name: * API Only Role

Description:

Permissions:

- Read-Write Company
- Read-Write Custom Object
- Read-Write Custom Object Type
- Read-Write Named Account
- Read-Write Named Account List
- Read-Write Opportunity
- Read-Write Person
- Read-Write Sales Person
- Access Analytics (0 of 4)

CANCEL SAVE

詳しくは、[API のみのユーザーの役割を作成する](#)を参照してください。

2. Marketo > API のみのユーザーを作成する

本統合のために新しいユーザーを作成する必要があります。本統合の専用 API のみのユーザーを設定かつ使用し、他の統合サービスで利用している API ユーザーと、活動を分離します。トラブルの未然防止のため、これは大変に重要です。

- Roles（役割）：API Only Role（API のみの役割）
- API Only（API のみ）：[選択済み]

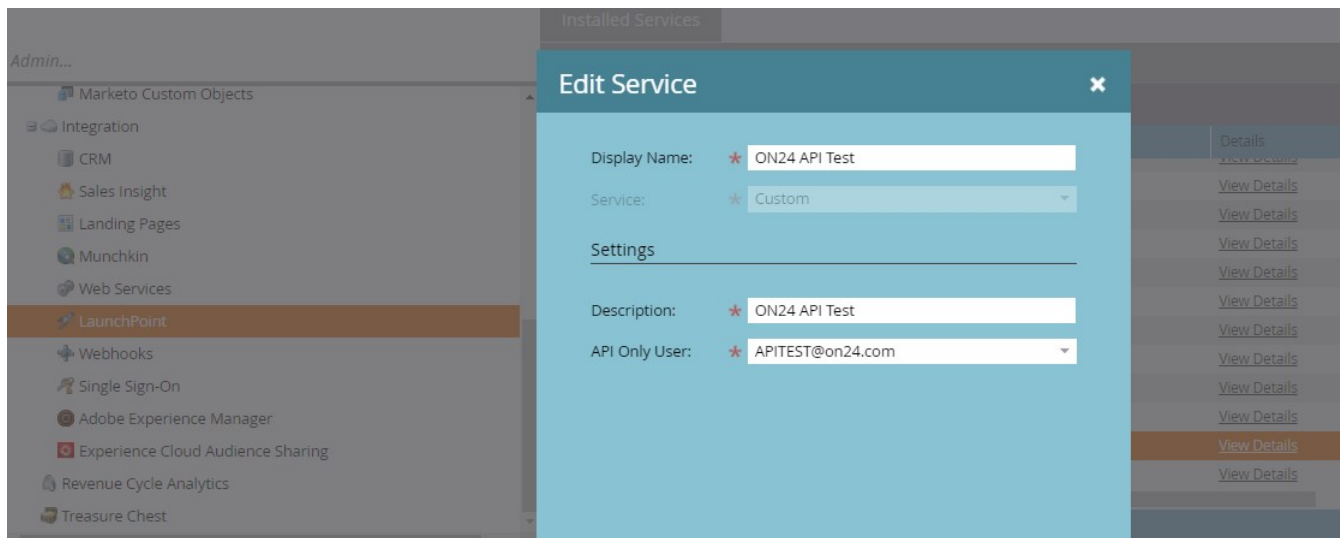
The screenshot shows the 'Invite New User' dialog box. At the top, there is a progress bar with three steps: 'Step 1: Info', 'Step 2: Permissions', and 'Step 3: Message'. Below the progress bar, there is a 'Roles:' section with a dropdown menu. The dropdown menu is open, showing a list of roles: 'Admin', 'Analytics User', 'API Only Role' (which is selected and highlighted in orange), 'INT_6023_ROLE', 'Marketing User', and 'ON24 Role'. Below the roles, there is an 'API Only:' checkbox which is checked. At the bottom of the dialog, there are three buttons: 'CANCEL', 'BACK', and 'NEXT'.

詳しくは、[API のみのユーザーの作成（自動翻訳）](#) を参照してください。

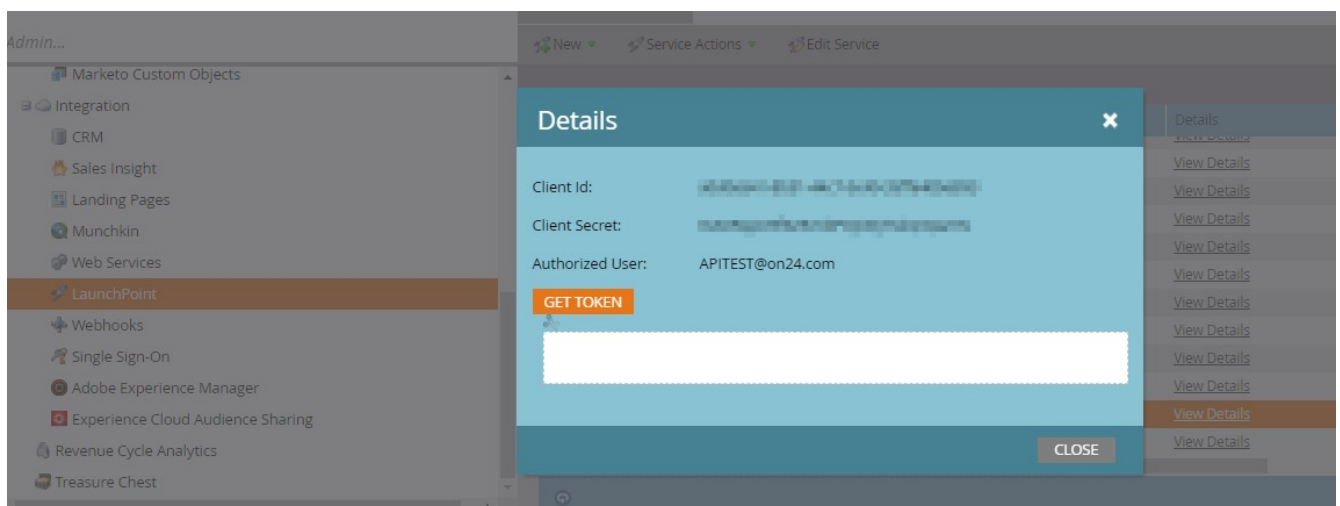
3. Marketo > カスタム LaunchPoint サービスを作成する

Marketo ON24 Connect サービス用のカスタム LaunchPoint サービスを作成し、ユーザーやカスタムオブジェクトレコードを作成する Marketo API を呼び出します。

1. 新しい**カスタム** LaunchPoint サービスを追加します。ステップ 2 で作成した、本統合のための、API のみユーザーを使用します。



2. 新しいサービスを追加したら「**View Details (詳細を表示)**」をクリックし、ステップ 7 で使用する「Client Id (クライアント ID)」と「Client Secret (クライアントシークレット)」を取得します。



3. 「Web Services (ウェブサービス)」に移動し、ステップ7で使用する**アイデンティティ URL** (「/identity」より前のすべて) も取得します。

The screenshot displays the Marketo Admin interface. On the left, the navigation menu includes 'Market Custom Objects', 'Integration', 'CRM', 'Sales Insight', 'Landing Pages', 'Munchkin', 'Web Services' (highlighted), 'LaunchPoint', 'Webhooks', 'Single Sign-On', 'Adobe Experience Manager', 'Experience Cloud Audience Sharing', 'Revenue Cycle Analytics', and 'Treasure Chest'. The main content area is titled 'Web Services' and 'Manage Web Services'. It contains the following fields:

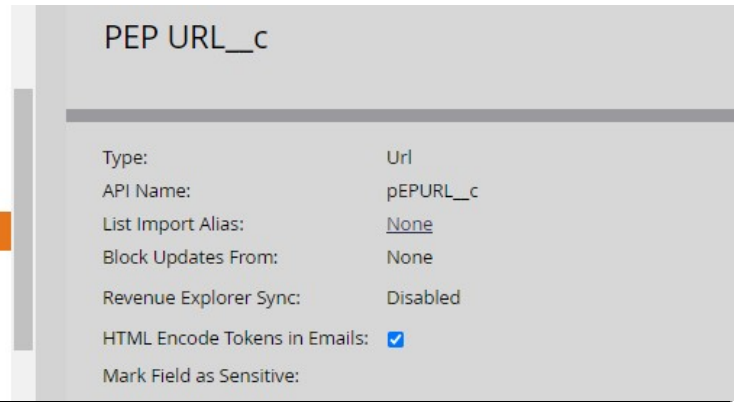
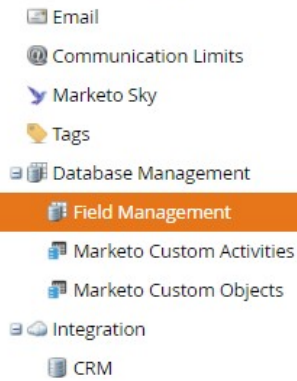
- Encryption Key: [Redacted]
- SOAP API documentation: <http://developers.marketo.com/documentation/soap>
- SAVE CHANGES button
- REST API section (highlighted in blue):
 - Endpoint: [https://\[Redacted\].mktorest.com/rest](https://[Redacted].mktorest.com/rest)
 - Identity: [https://\[Redacted\].mktorest.com/identity](https://[Redacted].mktorest.com/identity) (highlighted with a red box)
 - REST API documentation: <http://developers.marketo.com/documentation/rest>

詳しくは、[認証 \(英語\)](#) を参照してください。

4. Marketo > PEP URL 用の Salesforce カスタムフィールドを作成する（任意）

Salesforce の連絡先とリードオブジェクトにカスタムフィールドを作成し、Marketo のユーザーレコードと同期させます。統合サービスは、ON24 Prospect Engagement Profile の URL を Marketo のユーザーレコードの pEPURL__c フィールドにプッシュし、そのフィールドを Salesforce に同期させます。

- API Name (API 名) : pEPURL__c



詳しくは、[SFDC の同期：フィールドの同期](#)と[プロスペクトエンゲージメントプロファイル](#)を参照してください。

5. Marketo > カスタムオブジェクトを作成する

新しいカスタムオブジェクトを作成します。API 名の値が oN24Attendee_c になっていることを確認してください。API 名は以下に挙げているものと正確に一致している必要があります。

- Display Name (表示名) : ON24 Attendee
- API Name (API 名) : oN24Attendee_c
- Show in Person Detail (個人詳細への表示) : SHOW (表示)

The screenshot shows a 'Create Object' dialog box with the following fields and values:

- Display Name: ON24 Attendee
- API Name: * oN24Attendee_c
- Plural Name: ON24 Attendees
- Description: (empty)
- Show in Person Detail: SHOW (toggle is turned on)

Buttons at the bottom: CANCEL, SAVE

注意 : eventid および eventuserid フィールドのデータタイプはいずれも、ON24 クライアントアカウントのタイプ (北米クライアントアカウント、グローバルクライアントアカウント、ヨーロッパクライアントアカウント) に応じて設定する必要があります。

- 北米の ON24 クライアントアカウントの場合、eventid および eventuserid フィールドのデータタイプはいずれも、文字列または整数タイプとして定義します。
- グローバルの ON24 アカウントとヨーロッパの ON24 アカウントの場合、eventid および eventuserid フィールドのデータタイプはいずれも、文字列タイプとして定義する必要があります。

カスタムオブジェクトには、以下のフィールドを含めることができます。最初の3つのフィールドは必須です（*Marketoは、必須フィールド以外に合計して最大44個まで、カスタムオブジェクトを追加できます）。

名前	説明	必須	重複排除 フィールド	データ タイプ	サイズ
personid	Marketo のリード ID	はい	はい	リンク (個人 > ID)	最大 10 桁
eventid	ON24 の一意のイベント識別子	はい	はい	整数/文字列	最大 10 桁/255 文字
eventuserid	特定の登録者を識別するために ON24 が生成した一意の ID。登録に成功した人に、この新しい eventuserid が付与されます。	はい	はい	整数/文字列	最大 10 桁/255 文字
email	登録者・視聴者のメールアドレス	いいえ	いいえ	メール アドレス	1,000 文字
answeredpolls	視聴者が回答した投票の数	いいえ	いいえ	整数	-
answersurveys	視聴者が回答したアンケートの数	いいえ	いいえ	整数	-
archiveminutes	この視聴者がアーカイブされたイベントを視聴した合計の分数。複数のコンソールが開かれている場合、1つの数値に集約されます。	いいえ	いいえ	整数	-
archiveviewed	この視聴者がアーカイブされたイベントのコンソールを起動した回数	いいえ	いいえ	整数	-
askedquestions	視聴者が尋ねた質問の数	いいえ	いいえ	整数	-
attendedarchive	Y または N。視聴者がこのイベントのアーカイブ部分を視聴したかどうか	いいえ	いいえ	文字列	1 文字
attendedlive	Y または N。視聴者がライブイベントを視聴したかどうか	いいえ	いいえ	文字列	1 文字
certificationwidgetresult	certificationwidgetresult	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
registrationdate	registrationdate	いいえ	いいえ	日時	
cumulativearchiveminutes	cumulativearchiveminutes	いいえ	いいえ	整数	最大 10 桁
campaigncode	campaigncode	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
sourcecampaigncode	sourcecampaigncode	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
breakoutid1	送信された 1 つ目のブレイクアウトの ID を表示	いいえ	いいえ	整数	最大 10 桁
breakoutname1	送信された 1 つ目のブレイクアウトの名前を表示	いいえ	いいえ	文字列	255 文字

名前	説明	必須	重複排除 フィールド	データ タイプ	サイズ
breakoutrole1	送信された 1 つ目のブレイクアウトの役割を表示	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
breakoutcumulativeliveminutes1	ブレイクアウトの累積ライブ視聴時間を表示	いいえ	いいえ	浮動小数点数	
breakoutid2	送信された 2 つ目のブレイクアウトの ID を表示	いいえ	いいえ	整数	最大 10 桁
breakoutname2	送信された 2 つ目のブレイクアウトの名前を表示	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
breakoutrole2	送信された 2 つ目のブレイクアウトの役割を表示	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
breakoutcumulativeliveminutes2	送信された 2 つ目のブレイクアウトの累計ライブ視聴時間を表示	いいえ	いいえ	浮動小数点数	
breakoutid3	送信された 3 つ目のブレイクアウトの ID を表示	いいえ	いいえ	整数	最大 10 桁
breakoutname3	送信された 3 つ目のブレイクアウトの名前を表示	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
breakoutrole3	送信された 3 つ目のブレイクアウトの役割を表示	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
breakoutcumulativeliveminutes3	送信された 3 つ目のブレイクアウトの累積ライブ視聴時間を表示	いいえ	いいえ	浮動小数点数	
breakoutid4	送信された 4 つ目のブレイクアウトの ID を表示	いいえ	いいえ	整数	最大 10 桁
breakoutname4	送信された 4 つ目のブレイクアウトの名前を表示	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
breakoutrole4	送信された 4 つ目のブレイクアウトの役割を表示	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
breakoutcumulativeliveminutes4	送信された 4 つ目のブレイクアウトの累計ライブ視聴時間を表示	いいえ	いいえ	浮動小数点数	
breakoutid5	送信された 5 つ目のブレイクアウトの ID を表示	いいえ	いいえ	整数	最大 10 桁
breakoutname5	送信された 5 つ目のブレイクアウトの名前を表示	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
breakoutrole5	送信された 5 つ目のブレイクアウトの役割を表示	いいえ	いいえ	文字列	255 文字

名前	説明	必須	重複排除 フィールド	データ タイプ	サイズ
breakoutcumulativeliveminutes5	送信された 5 つ目のブレイクアウトの累積ライブ視聴時間を表示	いいえ	いいえ	浮動小数点数	
locationvisited	locationvisited (連結、10 か所まで)	いいえ	いいえ	テキスト	3,600 文字
eventtitle	イベントの主要なキャッチコピーやタイトル。通常は 100 文字未満	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
firstarchiveactivity	アーカイブされたイベント中、この出席者が初めてイベントコンソールを開いた日時。 例：Mon, 30 Mar 2009 12:27 PDT	いいえ	いいえ	日時	-
firstliveactivity	ライブイベント中、この出席者が初めてイベントコンソールを開いた日時。例：Mon, 30 Mar 2009 12:27 PDT	いいえ	いいえ	日時	-
lastarchiveactivity	視聴者がアーカイブされたイベントのコンソールを開いていることが確認された最後の日時。例：Mon, 30 Mar 2009 12:27 PDT	いいえ	いいえ	日時	-
lastliveactivity	視聴者がこのライブイベントのコンソールを開いていることが確認された最後の日時。 例：Mon, 30 Mar 2009 12:27 PDT	いいえ	いいえ	日時	
liveminutes	視聴者がライブイベントに出席した合計の分数。複数のコンソールが開かれている場合、1 つの数値に集約されます。	いいえ	いいえ	整数	
engagementscore	ウェブキャスト中のアクティビティに基づき、視聴者のエンゲージメントを測定する、0 ~10.0 の間の数値	いいえ	いいえ	浮動小数点数	
userquestionsandanswers	視聴者からの質問とプレゼンターからの回答を一覧表示するタグ	いいえ	いいえ	テキスト	3,600 文字
ctaname1	視聴者がクリックした 1 つ目の関連コンテンツ・ツールの表示名	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
ctadate1	視聴者が 1 つ目の関連コンテンツ・ツールをクリックした日付	いいえ	いいえ	日時	-
ctaname2	視聴者がクリックした 2 つ目の関連コンテンツ・ツールの表示名	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
ctadate2	視聴者が 2 つ目の関連コンテンツ・ツールをクリックした日付	いいえ	いいえ	日時	-
ctaname3	視聴者がクリックした 3 つ目の関連コンテンツ・ツールの表示名	いいえ	いいえ	文字列	255 文字

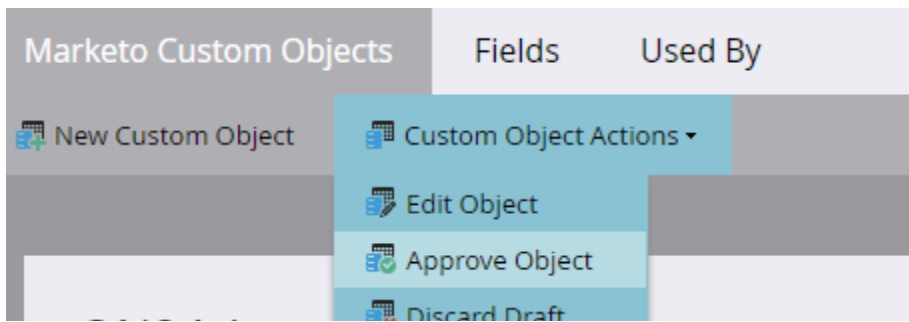
名前	説明	必須	重複排除 フィールド	データ タイプ	サイズ
ctadate3	視聴者が3つ目の関連コンテンツ・ツールを クリックした日付	いいえ	いいえ	日時	-
meetingconversionswidgetname	設定されたのミーティングを予約ツール名	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
meetingconversionswidgettype	ミーティングのタイプ	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
meetingconversionswidgetaction	ミーティングのアクション	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
meetingconversionswidgetsubmittedtimestamp	ミーティングの送信タイムスタンプ	いいえ	いいえ	日時	-
democonversionswidgetname	設定されたデモツール名	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
democonversionswidgettype	デモのタイプ	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
democonversionswidgetaction	デモのアクション	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
democonversionswidgetsubmittedtimestamp	デモの送信タイムスタンプ	いいえ	いいえ	日時	-
contactuswidgetname	設定されたお問い合わせツール名	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
contactuswidgetsubmittedtimestamp	お問い合わせツールの送信タイムスタンプ	いいえ	いいえ	日時	-
poll1question	設定された、視聴者に尋ねる投票1の質問	いいえ	いいえ	テキスト	3,600 文字
poll1answer	視聴者が送信した、投票1への回答	いいえ	いいえ	テキスト	1,500 文字
poll2question	設定された、視聴者に尋ねる投票2の質問	いいえ	いいえ	テキスト	3,600 文字
poll2answer	視聴者が送信した、投票2への回答	いいえ	いいえ	テキスト	1,500 文字
poll3question	設定された、視聴者に尋ねる投票3の質問	いいえ	いいえ	テキスト	3,600 文字
poll3answer	視聴者が送信した、投票3への回答	いいえ	いいえ	テキスト	1,500 文字
poll4question	設定された、視聴者に尋ねる投票4の質問	いいえ	いいえ	テキスト	3,600 文字
poll4answer	視聴者が送信した、投票4への回答	いいえ	いいえ	テキスト	1,500 文字
poll5question	設定された、視聴者に尋ねる投票5の質問	いいえ	いいえ	テキスト	3,600 文字
poll5answer	視聴者が送信した、投票5への回答	いいえ	いいえ	テキスト	1,500 文字

名前	説明	必須	重複排除 フィールド	データ タイプ	サイズ
resource1viewed	関連コンテンツ・ツールで閲覧された1つ目のリソースの名前	いいえ	いいえ	テキスト	1,000 文字
resource2viewed	関連コンテンツ・ツールで閲覧された2つ目のリソースの名前	いいえ	いいえ	テキスト	1,000 文字
resource3viewed	関連コンテンツ・ツールで閲覧された3つ目のリソースの名前	いいえ	いいえ	テキスト	1,000 文字
resource4viewed	関連コンテンツ・ツールで閲覧された4つ目のリソースの名前	いいえ	いいえ	テキスト	1,000 文字
resource5viewed	関連コンテンツ・ツールで閲覧された5つ目のリソースの名前	いいえ	いいえ	テキスト	1,000 文字
survey1question	設定された、視聴者に尋ねるアンケート1の質問	いいえ	いいえ	テキスト	3,600 文字
survey1answer	視聴者が送信した、アンケート1への回答	いいえ	いいえ	テキスト	1,500 文字
survey2question	設定された、視聴者に尋ねるアンケート2の質問	いいえ	いいえ	テキスト	3,600 文字
survey2answer	視聴者が送信した、アンケート2への回答	いいえ	いいえ	テキスト	1,500 文字
survey3question	設定された、視聴者に尋ねるアンケート3の質問	いいえ	いいえ	テキスト	3,600 文字
survey3answer	視聴者が送信した、アンケート3への回答	いいえ	いいえ	テキスト	1,500 文字
survey4question	設定された、視聴者に尋ねるアンケート4の質問	いいえ	いいえ	テキスト	3,600 文字
survey4answer	視聴者が送信した、アンケート4への回答	いいえ	いいえ	テキスト	1,500 文字
survey5question	設定された、視聴者に尋ねるアンケート5の質問	いいえ	いいえ	テキスト	3,600 文字
survey5answer	視聴者が送信した、アンケート5への回答	いいえ	いいえ	テキスト	1,500 文字
totalresourcesviewed	関連コンテンツ・ツールから閲覧されたリソースの総数	いいえ	いいえ	整数	-

名前	説明	必須	重複排除 フィールド	データ タイプ	サイズ
userprofileurl	エンゲージメントスコア、合計視聴時間、ダウンロードしたリソース、尋ねた質問など、ON24 のウェビナー/ビデオの全期間を通じて出席者のアクティビティを表示する一意のウェブページ。 情報はウェビナー、ビデオ、書類から収集されます。	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
certificationcredit	NR または認定を受けるツールの修了単位で指定された時間	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
testwidgetresult	合格、不合格、試験を受けていない	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
partnerref	ソーストラッキング値	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
custom1	登録カスタムフィールド 1	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
custom2	登録カスタムフィールド 2	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
custom3	登録カスタムフィールド 3	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
custom4	登録カスタムフィールド 4	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
custom5	登録カスタムフィールド 5	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
custom6	登録カスタムフィールド 6	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
custom7	登録カスタムフィールド 7	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
custom8	登録カスタムフィールド 8	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
custom9	登録カスタムフィールド 9	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
custom10	登録カスタムフィールド 10	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
sourceeventid	登録者または視聴者が初めて作成されたイベント ID。これは、Engagement Hub、Target ページ、または、Virtual Conference 上のイベント ID も該当します。	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
freetrialwidgetname	設定された無料お試しツール名	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
freetrialwidgettype	無料お試しタイプ	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
freetrialwidgetaction	無料お試しアクション	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
FreetrialwidgetsSubmittedtime stamp	無料お試しツールの送信タイムスタンプ	いいえ	いいえ	日時	-
getpricingwidgetname	設定された見積もり取得ツール名	いいえ	いいえ	文字列	255 文字

名前	説明	必須	重複排除 フィールド	データ タイプ	サイズ
getpricingwidgettype	見積もり取得タイプ	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
getpricingwidgetaction	見積もり取得アクション	いいえ	いいえ	文字列	255 文字
getpricingwidgetsubmittedtimestamp	見積もり取得送信タイムスタンプ	いいえ	いいえ	日時	-

すべてのフィールドを追加したら、「**Custom Object Actions (カスタムオブジェクトアクション)**」 > 「**Approve Object (オブジェクトの承認)**」に移動します。



詳しくは、[Marketo カスタムオブジェクトフィールドの追加](#)、[Marketo カスタムオブジェクトリンクフィールドの追加](#)、[Marketo カスタムオブジェクトの作成](#)を参照してください。

6.ON24 Elite > ユーザーの API 認証情報を作成する

このサービスは、Elite ユーザーが作成した API 認証情報を使用して、ワークスペースに対して API 呼び出しを行います。

1. 「Elite」>「Analytics」>「API Dashboard (API ダッシュボード)」に移動します。
2. 「Provision a New API Access Token (新しい API アクセストークンの発行)」をクリックします。
3. ログイン情報の名前を「Marketo ON24 Connect」に変更します。

The screenshot shows the ON24 API Dashboard interface. On the left is a navigation menu with items like Dashboard, Engagement, Funnel, Power Leads, Accounts, Polls & Surveys, Webcasts, Benchmarking, and API Dashboard. The main content area is titled 'API Dashboard' and contains a sub-header 'API Dashboard' with a dropdown arrow. Below this is a text block: 'ON24 provides a RESTful API for our clients and partners to enable integration with our platform. You can see the API documentation here: <https://apidoc.on24.com>'. A prominent orange button labeled 'Provision a New API Access Token' is visible. Below the button, a card displays details for 'Token 1': Client ID (masked), Token Key (masked), Token Secret (masked), Creation Date: 08/28/2019 02:19:42 PM EDT, Last Accessed: 01/29/2020 08:10:57 PM EST, Created By (masked), Assigned To (masked), and Access: All endpoints (dropdown menu). At the bottom of the card are two buttons: 'Disable This Token' and 'Delete This Token'.

注意：

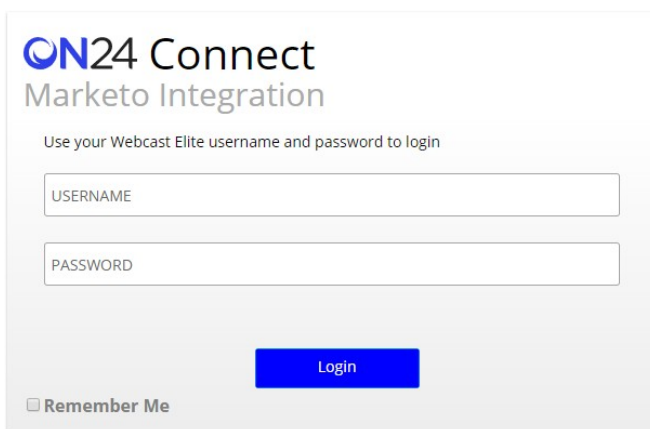
API ログイン情報は、Elite ユーザーに関連付けられています。ユーザーが削除されると、API ログイン情報は無効になります。現在のところ、ON24 は専用の API ユーザーに対応していません。

7.ON24 Connect > 統合サービスを設定する

ON24 Connect Marketo Integration (英語) に移動する

ログイン：

Elite のログインユーザー名とパスワードを入力します。



ON24 Connect
Marketo Integration

Use your Webcast Elite username and password to login

USERNAME

PASSWORD

Login

Remember Me

Connection (接続)

ON24 :

ステップ 6 の API トークンをドロップダウンから選択し、「**Associate Access Token (アクセストークンを関連付ける)**」をクリックします。トークンが関連付けられたことを示すメッセージが表示されます。

重要：アイデンティティ URL から「/identity」を削除するようにしてください。Marketo ではコピーする際、自動的にこれを URL に追加するため、手動で削除する必要があります。

[Connection](#) [Options](#) [Activity](#)

This page allows you to manage the integration connection between your ON24 account and Marketo. All of the below fields are required. Once the necessary information has been provided, click the Test Connection button to insure the connection is successful.

Connection Details

ON24

An ON24 API Access Token is required to integrate with Marketo. Please select a token below and associate it with this integration. If no tokens are available (or a new token is desired), visit <https://wcc.on24.com/webcast/apitokensdashboard> to create a new token.

Token(s):

[Disassociate Access Token](#)

Marketo

The below information is required to connect to Marketo. Click [here](#) for additional information on obtaining the necessary credentials from Marketo.

Client ID:

Client Secret:

Identity URL:

[Test Connection](#)

[Save](#)

Marketo :

ステップ 3 の API ログイン情報を追加し、「**Test Connection (接続をテストする)**」をクリックします。カスタムオブジェクト定義の検証が行われ、エラーが生じた場合はフィードバックが表示されます。接続に成功すると、「Successful Connection (接続成功)」というメッセージが表示されます。

This page allows you to manage the integration connection between your ON24 account and Marketo. All of the below fields are required. Once the necessary information has been provided, click the Test Connection button to insure the connection is successful.

Connection Details

ON24

An ON24 API Access Token is required to integrate with Marketo. Please select a token below and associate it with this integration. If no tokens are available (or a new token is desired), visit <https://wcc.on24.com/webcast/apitokensdashboard> to create a new token.

Token(s):

[Disassociate Access Token](#)

Marketo

The below information is required to connect to Marketo. Click [here](#) for additional information on obtaining the necessary credentials from Marketo.

Client ID:

Client Secret:

Identity URL:

[Test Connection](#)

[Save](#)

保存：

この操作により、ON24 ワークスペースのウェビナーに出席する既存の登録者・視聴者に対して、同サービスはカスタムオブジェクトレコードを作成できるようになります。新規登録者の作成や登録時のカスタムオブジェクトレコード作成に関連するその他のオプションについては、以下の「オプション」部位を参照してください。

Save

注意： eventid および eventuserid フィールドのデータタイプが、ON24 クライアントアカウントに基づく、正しいものになっていない場合、ON24 統合サービス設定 UI は当該のエラーメッセージを表示し、設定の保存を許可しません。

Options (オプション)

Create New People (新規登録者・視聴者の作成) :

ON24 の登録データを使用して、現在 Marketo インスタンスに存在していないユーザーを新規作成します。ON24 の登録フォームから登録者を集めている場合は、これを使用してください。

Options

Create New People
 Create new People in Marketo if ON24 Registrants do not already exist in Marketo

ON24 Registrants
 Sync ON24 registration activity to Marketo

Backfill in Marketo
 Pass data to Marketo for activity that occurred outside the standard window of time for syncing.
Start Date: End Date:

Notifications
 Send email notifications of sync activity

ユーザーの新規作成に使用する標準的なフィールドは、以下のとおりです。カスタムフィールドには対応していません。

ON24 フィールド	Marketo リードフィールド
firstname	firstName
lastname	lastName
email	email
company	company
job_title	title
address_street1	address
city	city
state	state
zip	postalCode
country	country
work_phone	phone
company_industry	industry
company_size	numberOfEmployees
job_function	leadRole
"ON24"	leadSource

ON24 Registrants (ON24 の登録者) :

登録者全員のカスタムオブジェクトレコードを作成します。ON24 フォーム経由で登録者を集め、カスタムオブジェクトレコードを使って登録者のプログラムメンバーシップを起動したい場合は、これを使用します。このサービスは、登録時にカスタムオブジェクトのレコードを作成し、その人がウェビナーに出席するとレコードを更新します。

Options

Create New People



Create new People in Marketo if ON24 Registrants do not already exist in Marketo

ON24 Registrants

Sync ON24 registration activity to Marketo

Backfill in Marketo

Pass data to Marketo for activity that occurred outside the standard window of time for syncing.

Start Date:  End Date: 

Notifications

Send email notifications of sync activity

[Save](#)

Backfill in Marketo (Marketo にバックフィル) :

この機能は、アカウントの統合を設定する前に存在していたデータを同期させたい場合に有効です。1 回の実行につき、31 日という制限があります。

Options

Create New People



Create new People in Marketo if ON24 Registrants do not already exist in Marketo

ON24 Registrants

Sync ON24 registration activity to Marketo

Backfill in Marketo

Pass data to Marketo for activity that occurred outside the standard window of time for syncing.

Start Date:  End Date: 

Notifications

Send email notifications of sync activity

[Save](#)

Notifications（通知）：

同期アクティビティが実行されるたびにメール通知を受け取りたい場合は、このオプションを選択します。

Options

Create New People
 Create new People in Marketo if ON24 Registrants do not already exist in Marketo

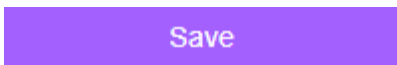
ON24 Registrants
 Sync ON24 registration activity to Marketo

Backfill in Marketo
 Pass data to Marketo for activity that occurred outside the standard window of time for syncing.
Start Date: End Date:

Notifications
 Send email notifications of sync activity

保存：

上記のいずれかのオプションを選択した後、「Save（保存）」をクリックして設定を適用します。



アクティビティ

Activity（アクティビティ）：

サービスプロセスの履歴です。エラーについて不明な点がある場合は、on24connect@on24.zendesk.comまでメールを送信してください。

Activity

Historical Synchronization Activity

Process ID	Client ID	Custom Object name	Creation Date	Process Status	Number of leads successfully created	Number of successfully mapped custom objects	Number of custom objects failed	Number of custom object with warnings
			Search					
12185	10710	oN24Attendee	2020-09-05 12:05:05 AM PDT	Completed	0	1	0	0
12183	10710	oN24Attendee	2020-09-03 10:54:44 PM PDT	Completed	0	1	0	0
12180	10710	oN24Attendee	2020-09-05 09:32:41 PM PDT	Completed	0	2	0	0
12171	10710	oN24Attendee	2020-09-05 07:14:31 PM PDT	Completed	0	2	0	0
12163	10710	oN24Attendee	2020-09-05 05:16:29 PM PDT	Completed	0	3	0	0
12159	10710	oN24Attendee	2020-09-05 02:14:51 PM PDT	Completed	0	2	0	0
12147	10710	oN24Attendee	2020-09-05 01:08:32 PM PDT	Completed	0	24	0	0
12135	10710	oN24Attendee	2020-09-05 07:20:58 AM PDT	Completed	0	9	0	0
12118	10710	oN24Attendee	2020-09-04 11:40:55 PM PDT	Completed	0	4	0	0
12096	10710	oN24Attendee	2020-09-04 07:02:43 PM PDT	Completed	0	2	0	0

8. Marketo > プログラムメンバーシップとステータス用のカスタムオブジェクトを使用する

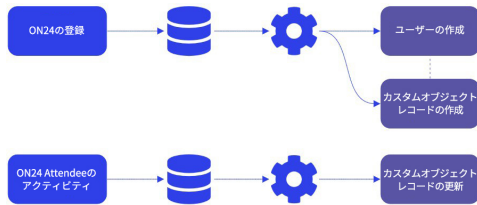
ON24 Attendee カスタムオブジェクトは、オブジェクトが作成、更新されるタイミングに応じて、トリガーキャンペーンまたはバッチキャンペーンで使用することができます。以下に、登録データの収集方法に応じたカスタムオブジェクトの使い方を、いくつかご紹介します。

さまざまな設定オプションとサービスの設定方法については、以下を参照してください。

ON24 の登録

オプション 1 :

新規ユーザーの作成、全登録者のカスタムオブジェクトレコードの作成、視聴者のアクティビティに基づくカスタムオブジェクトレコードの更新を行います。



「Registered（登録）」としてユーザーをプログラムに追加する

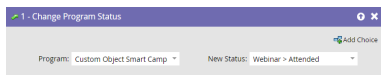
スマートリスト

- 「Trigger（トリガー）」 > 「Added to ON24 Attendee（ON24 Attendee に追加）」
- eventid : [eventid を追加]



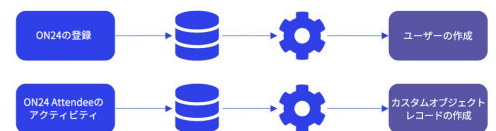
フロー

- Change Program Status（プログラムステータスの変更）
- New Status（新しいステータス）：Webinar > Registered（ウェビナー>登録）



オプション 2 :

新規ユーザーの作成、視聴者のアクティビティを使用したカスタムオブジェクトレコードの作成を行います。



プログラムメンバーのステータスを「Attended（出席）」に更新する

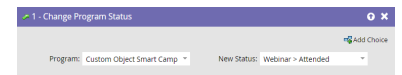
スマートリスト

- 「Trigger（トリガー）」 > 「Added to ON24 Attendee（ON24 Attendee に追加）」
- eventid : [eventid を追加]
- attendedlive : Y



フロー

- Change Program Status（プログラムステータスの変更）
- New Status（新しいステータス）：Webinar > Attended（ウェビナー>出席）



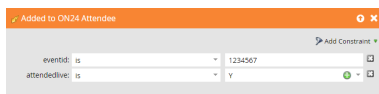
プログラムメンバーのステータスを「Attended（出席）」に更新する

スマートリスト

- 「Trigger（トリガー）」 > 「ON24 Attendee is Updated（ON24 Attendeeを更新）」*
- Trigger Attribute（トリガーの属性）：attendedlive
- New Value（新しい値）：Y
- eventid：[eventidを追加]

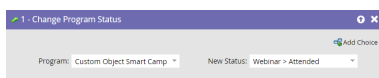


- 「Trigger（トリガー）」 > 「Added to ON24 Attendee（ON24 Attendeeに追加）」
- eventid：[eventidを追加]
- attendedlive：Y



フロー

- Change Program Status（プログラムステータスの変更）
- New Status（新しいステータス）：Webinar > Attended（ウェビナー>出席）



* 「Custom Object is Updated（カスタムオブジェクトを更新）」トリガーを有効にするには、Marketoに連絡してください。

Marketo の登録

オプション 1:

視聴者のアクティビティを使用したカスタムオブジェクトレコードの作成を行います。



プログラムメンバーのステータスを「Attended（出席）」に更新する

スマートリスト

- 「Trigger（トリガー）」 > 「Added to ON24 Attendee（ON24 Attendee に追加）」
- eventid : [eventid を追加]
- attendedlive : Y



オプション 2:

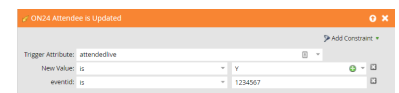
全登録者のカスタムオブジェクトレコードの作成、出席者のアクティビティに基づくカスタムオブジェクトレコードの更新を行います。



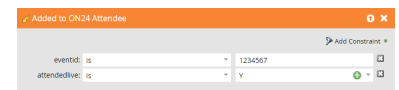
プログラムメンバーのステータスを「Attended（出席）」に更新する

スマートリスト

- 「Trigger（トリガー）」 > 「ON24 Attendee is Updated（ON24 Attendee を更新）」*
- Trigger Attribute（トリガーの属性） : attendedlive
- New Value（新しい値） : Y
- eventid : [eventid を追加]



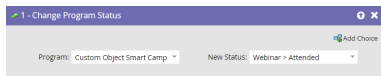
- 「Trigger（トリガー）」 > 「Added to ON24 Attendee（ON24 Attendee に追加）」
- eventid : [eventid を追加]
- attendedlive : Y



フロー

- Change Program Status (プログラムステータスの変更)

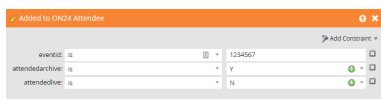
New Status (新しいステータス) : Webinar > Attended (ウェビナー>出席)



プログラムメンバーのステータスを「Attended On-demand (オンデマンドで視聴)」に更新する

スマートリスト

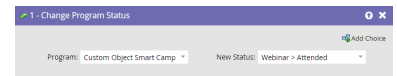
- 「Trigger (トリガー)」 > 「Added to ON24 Attendee (ON24 Attendee に追加)」
- eventid : [eventid を追加]
- attendedarchive : Y
- attendedlive : N



フロー

- Change Program Status (プログラムステータスの変更)

- New Status (新しいステータス) Webinar > Attended (ウェビナー>出席)



プログラムメンバーのステータスを「Attended On-demand (オンデマンドで視聴)」に更新する

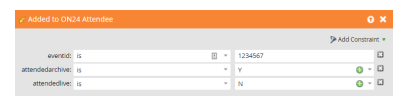
スマートリスト

- 「Trigger (トリガー)」 > 「ON24 Attendee is Updated (ON24 Attendee を更新)」*
- • Trigger Attribute (トリガーの属性) : attendedarchive
- New Value (新しい値) : Y
- • attendedlive : N
- • eventid : [eventid を追加]



- 「Trigger (トリガー)」 > 「Added to ON24 Attendee (ON24 Attendee に追加)」

- eventid : [eventid を追加]
- attendedarchive : Y
- attendedlive : N



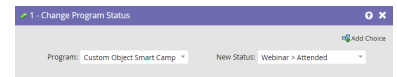
フロー

- Change Program Status (プログラムステータスの変更)
- New Status (新しいステータス) : Webinar > Attended On-demand (ウェビナー>N24 オンデマンドで視聴)



フロー

- Change Program Status (プログラムステータスの変更)
- New Status (新しいステータス) : Webinar > Attended (ウェビナー>出席)



* 「*Custom Object is Updated (カスタムオブジェクトを更新)*」トリガーを有効にするには、*Marketo* に連絡してください。